



元気がない…
朝起きれない…
登校できない…

子どもの様子が いつもと違うなと感じたら…



子どものこと
どこに相談すればいいかなあ？

お困りの時には

まずは身近な



- ・学校に相談しにくい理由がある
- ・公的な機関に相談したい



- ・公的な機関以外の相談場所を知りたい
- ・学校以外の居場所を知りたい
- ・同じ状況にいる人とつながりたい



学校関係



- 学校
 - ・先生（担任、管理職、養護教諭など）
 - ・スクールカウンセラー
 - ・スクールソーシャルワーカー など

行政機関



- 教育委員会 生徒指導課
- 教育支援室
- 子ども総合センター（児童相談所） など

その他



- 医療機関
（内科や小児科等）
- オンラインスクール
- 不登校親の会
- フリースクール など

1 保護者の方も一人で悩まず、まずは、学校に相談してください

●担任はもちろん、校長、教頭、教務主任、生徒指導主事・主任、養護教諭、スクールカウンセラーなど相談しやすい人に悩みを打ち明けてみませんか。相談することで、新たなヒントが見つかるかもしれません。



学校でサポート

スクールカウンセラーへの相談

「心の専門家」である臨床心理士等が「スクールカウンセラー」として学校で相談に応じます。子どものみ、子どもと保護者と一緒に、保護者のみなど、様々な形で面談をすることができます。まずは、お気軽にご相談されてみませんか？相談を希望する際には、学校に連絡しスクールカウンセラーの来校日を確認後、相談日の予約を入れてください。

例えば… ○生活のリズムが乱れてきた ○宿題や提出物ができない ○クラスに馴染めない
○友達とのトラブルが気になる ○やる気が出ない ○不登校が続いている …等



スクールソーシャルワーカーへの相談

「福祉の専門家」である「スクールソーシャルワーカー」は、社会福祉の知見を活用して、不登校等の課題解決を支援する専門家です。学校での相談はもちろん、場合によっては、家庭訪問をするなど、家庭もサポートしています。相談を希望する際は、学校または、教育委員会生徒指導課までご連絡ください。

例えば… ○不登校に悩んでいる ○親子の関係が上手くいかない ○利用できるサービスを知りたい
○朝、起きられない ○学校で困りごとがある ○進路が不安 …等



「未来へのとびらオンライン授業」

対象：不登校が長期化している小学生(高学年)・中学生

◎目的：将来、社会的に自立することができるように、タブレット端末を活用して支援します。

◇規則正しい生活習慣への改善につなげる ◇ソーシャルスキル(コミュニケーション能力)の基礎を身に付ける
◇学習への興味・関心をもつ など

◎授業内容：学校で行われている授業とは異なり、上記の「目的」が達成できるように工夫した内容を行います。

★その他1日の流れや授業日程など詳細については、学校に連絡ください。

https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kyouiku/032_00003.html



相談ダイヤル

●教育委員会生徒指導課

☎582-2369

●子ども家庭局青少年課

☎582-2392

●不登校等支援センター

☎641-1800

●子ども・若者応援センター「YELL(エール)」

☎882-0188

○教育支援室

かなだ教育支援室 ☎591-7867

わかその教育支援室 ☎941-7867

くろさき教育支援室 ☎631-7867

あいおい教育支援室 ☎641-1710

●引きこもり地域支援センター「すてっぷ」

☎873-3130

●24時間子ども相談ホットライン(子ども家庭局)

☎881-4152

●ハートケア北九州(少年サポートセンター)

☎881-7830

※月～金 9時00分～17時45分

●24時間子供SOSダイヤル(全国)

☎0120-0-78310

●子どもの人権110番(法務局)

☎0120-007-110

※月～金 8時30分～17時15分

●チャイルドライン(NPO)

☎0120-99-7777

※18歳以下専用・チャットで相談できる

メールによる相談

●子ども総合センターEメール相談 ho-soudan1@mail2.city.kitakyushu.jp

●子どもの人権110番・子どもの人権SOS-eメール(法務局)サイトを検索し、指示に従って悩みを相談

